



もくれん

厳寒の状況下で小隊訓練検閲

連隊は、2月16日(金)から2月18日(日)までの間、北海道大演習場島松地区において、令和5年度第2次連隊練成、第3次連隊直轄斥候訓練及び第2次連隊訓練検閲として直轄2コ小隊の検閲を実施した。本訓練の目的は、冬季の攻撃における各種行動に関する能力の向上を図るとともに、直轄斥候等訓練を実施して、

状況下における偵察行動能力及び情報収集能力の向上を図るものである。この際、訓練検閲を受閲した重迫撃砲小隊及び通信小隊は風雪が吹き荒れる状況下の中、各級指揮官の適時適切な指揮の下、全隊員が一丸となり任務を完遂し、所望の成果を獲得した。引き続き、連隊は更に精強な部隊を目指していく。



猛吹雪の中力強く行進 (1曹中)



隊容検査 (重迫撃砲小隊・通信小隊)



息の合った通信アンテナの設置 (通信小隊)



アキオ(そり)の操作に悪戦苦闘 (3曹中)



射撃準備よし! (対戦車小隊)



患者発生〜後送せよ! (衛生小隊)



緊迫した近接戦闘 (2曹中)



視準鏡の修正中 (重迫撃砲小隊)

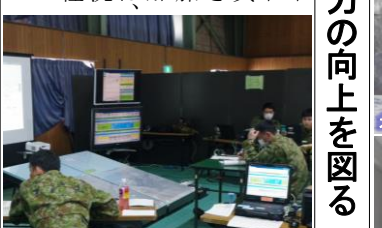


観光客にざわうHTB広場



純白に輝く大雪帳

連隊は、2月3日(土)無事に大雪像を完成させ札幌市に引き渡した。今年のさつぼろ雪まつりの来場者数は約238万人と昨年を大きく上回り、開催期間の8日間で多くの方々に感動をもたらした。大盛況の中惜しまれつつ閉幕した。連隊は、今回の雪像制作で得た経験、知識及び伝統を絶やすことなく継承していく。



連隊指揮所内の様子

第74回さつぼろ雪まつり閉幕



運営スタッフ連携を図る広報練習



庄生のスタート

国際スポーツ大会支援

連隊は、2月4日(日)に白旗山競技場周辺で行われた「第44回札幌国際スキーマラソン大会」を支援し、大会の成功に貢献した。大会当日は晴天に恵まれ、約1000名の参加者は各々にクロスカントリースキーを楽しんだ。

新たに誕生部隊スキー指導官

連隊は、担任した旅団部隊スキー指導官養成集合訓練において2月14日(水)から2月16日(金)の間で各種認定試験を実施し、見事に30名全員が合格した。今後、それぞれの部隊において冬季のエキスパートとして活躍を期待する。



巧みな滑降



力強い滑走



助教と集合写真

表彰台の常連へ

銃剣道訓練隊は、2月11日(日)に日本武道館で行われた「第23回全日本短剣道大会」において団体戦77個チーム中「第3位」、また個人戦において2普中・関澤3曹が154名中「優勝」の輝かしい成績を収めた。



閉会式



連隊出迎え行事



団体戦 優勝 先鋒 大塚3曹 関澤3曹 大塚2曹

指揮能力の向上を図る

連隊は、2月28日(水)から3月1日(金)までの間、真駒内駐屯地で実施された、令和5年度旅団指揮所訓練に参加した。訓練参加者は、刻々と変化する状況に対応しつつ諸職種と協同して、所望の成果を獲得した。